



あうちでここすき!



ここすき!で大切にしている事を、ご家庭にお届けします



今回のテーマは
「友だちとの関わり」「順番を待つ」



ここすき!であった出来事から
1・2歳児の成長を見てみよう!

友だちと一緒に楽しいね♪



目が合うとニコッ😊
友だちを意識し関心を示しています。

周囲にいる子ども達に関心を持つことで互いに刺激し合い「友だちと一緒にやってみたい」「一緒だと楽しい」といった気持ちが芽生えます。また、一緒にやるからこそ譲ったり、譲られたり、時にはトラブルになる事も…友だちと一緒にだからこそその経験が子ども達を大きく成長させ社会性や協調性が芽生えていきます。



ここすき!ママの声

ここすき!で友だちと一緒に遊ぶ事が増えてきたら、兄弟との関わりに変化が…今までおもちゃを貸す事が出来なかったのに「どうぞ」っておもちゃを貸す事が出来ました。兄弟喧嘩が減りました!



「〇〇君の電車と競争してみよう。」「〇〇ちゃんにも見せてあげよう。」等、友だちを意識するような言葉掛けをしましょう。

じゅんぼんぼんで待てるかな?

「じゅんばんばん」と言いながら自分の順番を待つ子ども達。最初は自分がやりたい気持ちが強く待つことができなくても、友だちとの関わりの中で少しずつルールに気付き、自制心が養われていきます。そうすると、次第に“待つこと”ができるようになっていきます。



ここすき!ママの声

今までは「待っててね。」は言ってはいけないものだと思っていました。待たせないようにこだわって来ましたが、子どもたちには「待てる力」がある事に気がきました。子どもたちは、公園でも「じゅんばんばん」と言って順番を守れるようになりました。



子どもの「自分が先にやりたい」気持ちを大人が汲み取りながら、「〇〇ちゃんが先に並んでいたね。」「〇〇君が終わったら順番が来るね。」と具体的に言葉で伝え、順番を守れた時にはたくさん褒めましょう。



友だちと同じ遊びをしてみたい、1つの玩具をみんなで取り合い。そんな時は成長のチャンス!

お母さん同士でお話しの時間
そばに来て欲しいと母の手を引くA君ですが・・・



ある日、お母さんがここすき!
に期待が持てるようにバックを
用意してくれるとノートを入れ
張り切ってここすき!に来ました。



きっかけ
興味・関心・安心

ブロックを高く積み重ね、
保育士にほめられ、
うれしそう!



きっかけ
楽しさ・喜び・自信

いつのまにか自信をつけたA君は
お母さんからスッと離れて、元気に
遊びだしました。



自立心・協調性

お母さんの後押しと、まわりから認められたことが
キッカケで意欲的に遊べるようになりました。